

2015年 ミラノ国際博覧会兵庫県出展事業等の参加報告 ～コウノトリ育むお米と豊岡の観光PR～

ミラノ国際博覧会兵庫県出展事業およびひょうごプレミアムレセプションに参加したので、その内容をお知らせする。

1 ミラノ国際博覧会 日本館フードコート

ミラノ国際博覧会の開催期間中(5月1日～10月31日)、日本館のレストランとフードコート(飲食店コーナー)では、全てコウノトリ育むお米(減農薬)が専用米として各店舗で使用されている。

コウノトリ育むお米(減農薬)使用数量

約23.4トン(当初計画) → **約24.5トンへ増量**

※当初計画を上回る販売数量のため追加発注あり。

【参考】

コウノトリ育むお米(減農薬)使用店舗

- (1) 株式会社美濃吉(京懐石)
- (2) 株式会社京樽(寿司)
- (3) 株式会社人形町今半(日本料理)
- (4) 株式会社モスフードサービス(モスバーガー)
- (5) 株式会社サガミチェーン(日本料理)
- (6) 株式会社柿安本店(日本料理)
- (7) 株式会社老番屋(CoCoカレー)

2 コウノトリ育むお米を使ったカルチャー講座「Peace Food Stories」の視察

現地の在住者(当日の参加者は9人)を対象に定期的開催されている、コウノトリ育むお米(減農薬)を使った「おにぎりづくり体験」の様子を視察。市長から、豊岡のコウノトリ野生復帰の取組等を紹介した。

また、常時、コウノトリ育むお米のパンフレット(英語版)を設置していただいているほか、おにぎりづくり体験の際には、コウノトリ育むお米のPR動画(イタリア語・英語版)を受講者へ観ていただいている。

(1) 日時

7月16日(木) 午後7時～8時

(2) 場所

株式会社ピースキッチンミラノ店(ミラノ市)

(3) コウノトリ育むお米(減農薬)の使用数量(平成27年4月発注分)

600kg

※ 今後、販売状況に応じて随時受注発送予定

3 コウノトリ育むお米のPR活動

ミラノ市内の飲食店等にコウノトリ育むお米〔精米(無農薬・減農薬)、無菌包装米飯(減農薬)〕を紹介した。

(1) 紹介先

ア ^{サケテカゴ}saketeca GO 店長 柴田美香氏

食品や食器など日本製にこだわり、日本酒をメイン商品とした日本人経営 bar

イ ^{トクヨシ}tokuyoshi 代表 徳吉洋二氏

日本人シェフ徳吉氏が経営する「日本料理とイタリア料理の融合」をコンセプトとした高級レストラン

4 飲食業界著名人との面談

日本酒と和食関連のプロモーションイベントを展開する方と面会し、情報交換を行うとともにコウノトリ育むお米(精米：無農薬、減農薬、無菌包装米飯：減農薬)を紹介した。

(1) 面談者

NPO法人 日本酒と和食のプロモーション 会長 マルコ・マッサロット氏

※ ミラノ市を中心として、イタリアで日本酒や和食のプロモーションを手掛ける団体。定期的なイベント実施(イタリアのバイヤーと日本のメーカーとのマッチング)により、イタリアと日本の食の架け橋を行うコーディネーター

(2) 情報交換内容

ア イタリア国内での米の消費動向、嗜好性

イ コウノトリ育むお米(精米・無菌包装米飯)のイタリア国内での優位性等

5 今後のイタリアにおけるコウノトリ育むお米の展開

ミラノ市内飲食店等で面会した方々と情報交換しながら、イタリア国内でのコウノトリ育むお米の優位性を探り、輸出先候補国の一つとして検討を進める。

6 兵庫県観光プロモーション（パリ）

(1) 日時

7月15日（水） 午後3時30分～5時30分

(2) 場所

ウェストミンスターホテル カンファレンスホール（パリ）

(3) 内容

「食と観光」をテーマに兵庫県と共同でPRを行った。

時 間	内 容
15:30 ～ 17:30	① 挨拶 西村 肇 県観光プロモーション団団長 ② プレゼン 井戸 敏三 兵庫県知事 ③ プレゼン 中貝 宗治 豊岡市長 ④ 女優イレーヌ・ジャコブ氏が語る豊岡 ⑤ 質疑応答 ⑥ 淡路人形浄瑠璃説明 ⑦ 日本酒試飲会

(4) 出席者

パリ外国人記者協会所属記者13名

(5) 現地の反応

出席者の多くからコウノトリの野生復帰など本市の取組みに対する質問があり、関心の高さを示していた。また、同時に本市の映像「豊岡絵巻（藤原次郎氏編集のふるさとスケッチシリーズのダイジェスト版）」を紹介した際には出席者から拍手が起きた。

7 観光PR及び情報交換活動

(1) 面談者

日仏経済交流委員会 ディレクター 富永典子氏

（海外情報発信拠点事業の委託先であるEXA Partners エクス パートナーズ かた 方氏の紹介）

※ 日仏経済交流委員会（CEFJ）は、日仏ビジネス関係の強化と発展に貢献することを目的に、1997年4月にパリ・イルドフランス地方商工会議所により設立された。

(2) 情報交換内容

本市のコウノトリと湿地再生の取組、環境経済戦略、また城崎国際アートセンターをはじめとした芸術文化政策を紹介し、これらの取組を通じたさらなる日仏交流が生まれるよう情報交換を行った。

(3) 日時

7月20日(月)午後1時30分～

(4) 場所

パリ商工会議所

[問合せ] 豊岡市コウノトリ共生部農林水産課 TEL 0796-23-1127
豊岡市環境経済部大交流課 TEL 0796-21-9016